

4 - 2 国分地域

1) 国分地域の現状

- 国道 25 号・府道堺大和高田線や西名阪自動車道沿いに工業地が集積しています。
- 都市計画道路田辺旭ヶ丘線や国分旭ヶ丘線（府道柏原駒ヶ谷千早赤阪線）が事業決定されています。
- 地域の東部に国分東条町地区地区計画が都市計画決定されています。
- 河川敷を活用した大和川親水公園や石川河川公園が整備されています。
- 歴史と四季折々の自然が感じられ、百舌鳥・古市古墳群を望むことができる玉手山公園があります。
- 河内国分駅の周辺には拠点的に商業施設が集積しています。
- 大阪教育大学と関西福祉科学大学があり、市内だけでなく近隣市からの通学者も多いです。
- 原川沿いは原川コミュニティ道路や桜並木により、景観形成が図られています。
- 市街地内に生産緑地地区によるまとまった農地が残っています。
- 南東部の山地にかけて、土砂災害（特別）警戒区域が指定されており、土石流の対策工事が行われています。
- 旧奈良街道・玉手山古墳群・春日神社等の歴史ある施設が点在しています。

2) 国分地域の課題

- 慢性的に渋滞が発生する国道 25 号・国道 165 号の渋滞緩和策や事前通行規制区間の解消が必要です。
- 柏原インターチェンジは、大阪方面のハーフインターチェンジのため、利用者が限られています。
- 近鉄大阪線を境に東西に地区が分断されており、地区を結ぶ道路網の整備が必要です。
- 緊急交通路にある国分寺大橋の耐震化が必要です。
- 国分地域の DID 地区は、柏原地域の DID 地区発生より 10 年後に発生していることより、今後、空き家・空き地の増加が懸念され、発生の抑制が必要です。
- 市街地再開発事業により整備した国分駅前地区の老朽化対策が必要です。
- 大学生等の若い世代のニーズに対応できる駅周辺空間の創出が必要です。
- 児童・生徒の安全な通学路の確保のための歩道整備や危険箇所の改善が必要です。

表：国分地域の情報

道路	高速道路、インターチェンジ	西名阪自動車道、柏原インターチェンジ
	一般国道	国道 25 号、国道 165 号
	主要地方道・一般府道	(主) 堺大和高田線、(主) 柏原駒ヶ谷千早赤阪線
	その他の主な道路	田辺旭ヶ丘線
主要な施設	柏原市役所国分出張所、国分合同会館、市立体育館、国分図書館、柏羽藤環境事業組合（芝山衛生センター）、大阪教育大学柏原キャンパス、関西福祉科学大学、近鉄河内国分駅、近鉄大阪教育大前駅	
文化財・観光資源	旧奈良街道、春日神社、国分神社、安福寺と玉手山古墳群、河内国分寺跡、松岳山古墳群、大坂夏の陣古戦場跡	
自然、公園	玉手山公園、石川河川公園、市営片山庭球場、円明運動広場、大和川親水公園	



河内国分駅



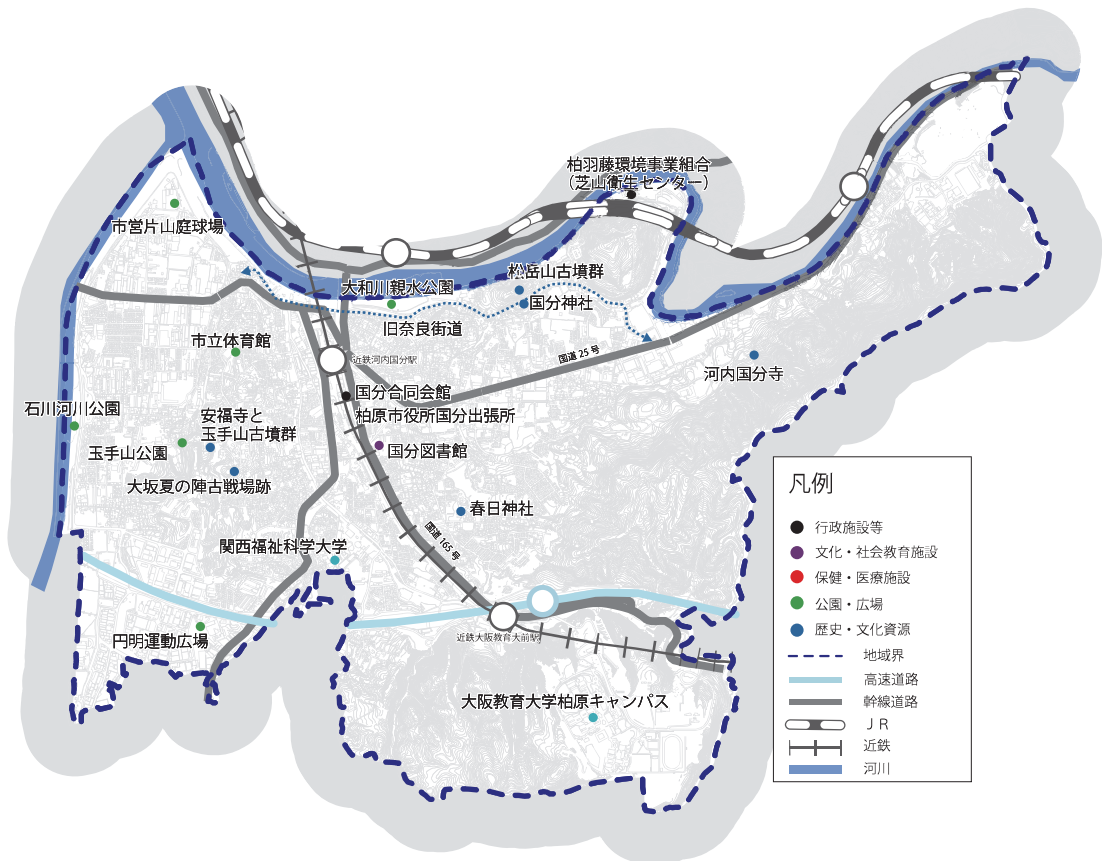
大阪教育大学



玉手山公園



柏原鉄工金属団地



図：施設立地図

3) 国分地域の将来像

国分地域は国道 25 号や国道 165 号、西名阪自動車道などの主要交通網を有し、それらの沿道に工業団地が集積されています。また、都市計画道路の田辺旭ヶ丘線と国分旭ヶ丘線の事業決定やスマートインターチェンジの整備構想等、道路網整備と産業のさらなる発展を推進するため、地域のテーマを次のように決めました。

産業の活性化を目指したまちづくり

4) 地域づくりの基本方針

利便性と快適性の高い住みやすいまちづくり



- 河内国分駅周辺の渋滞緩和、国分地域の交通ネットワークの強化のため、都市計画道路田辺旭ヶ丘線と国分旭ヶ丘線（府道柏原駒ヶ谷千早赤阪線）の整備を推進し、併せて国道 25 号大阪柏原バイパスの事業化を促進します。
- 玉手山公園は資源を活かした魅力ある公園として整備を推進します。整備にあたっては、官民連携の事業手法を取り入れた整備や民間活力導入を検討します。
- 河内国分駅周辺では商業・業務機能の集積を誘導し、魅力のある商業地を目指します。
- 新規の空き家や空き地の発生を抑制し、低い空き家率を維持するだけでなく、既存の空き家の利活用も促進します。
- 河川等の水質改善に向けて、「公共下水道整備第 8 次五箇年計画」に基づく、公共下水道及び公共浄化槽の整備を推進します。

地域資源を活かした魅力あるまちづくり

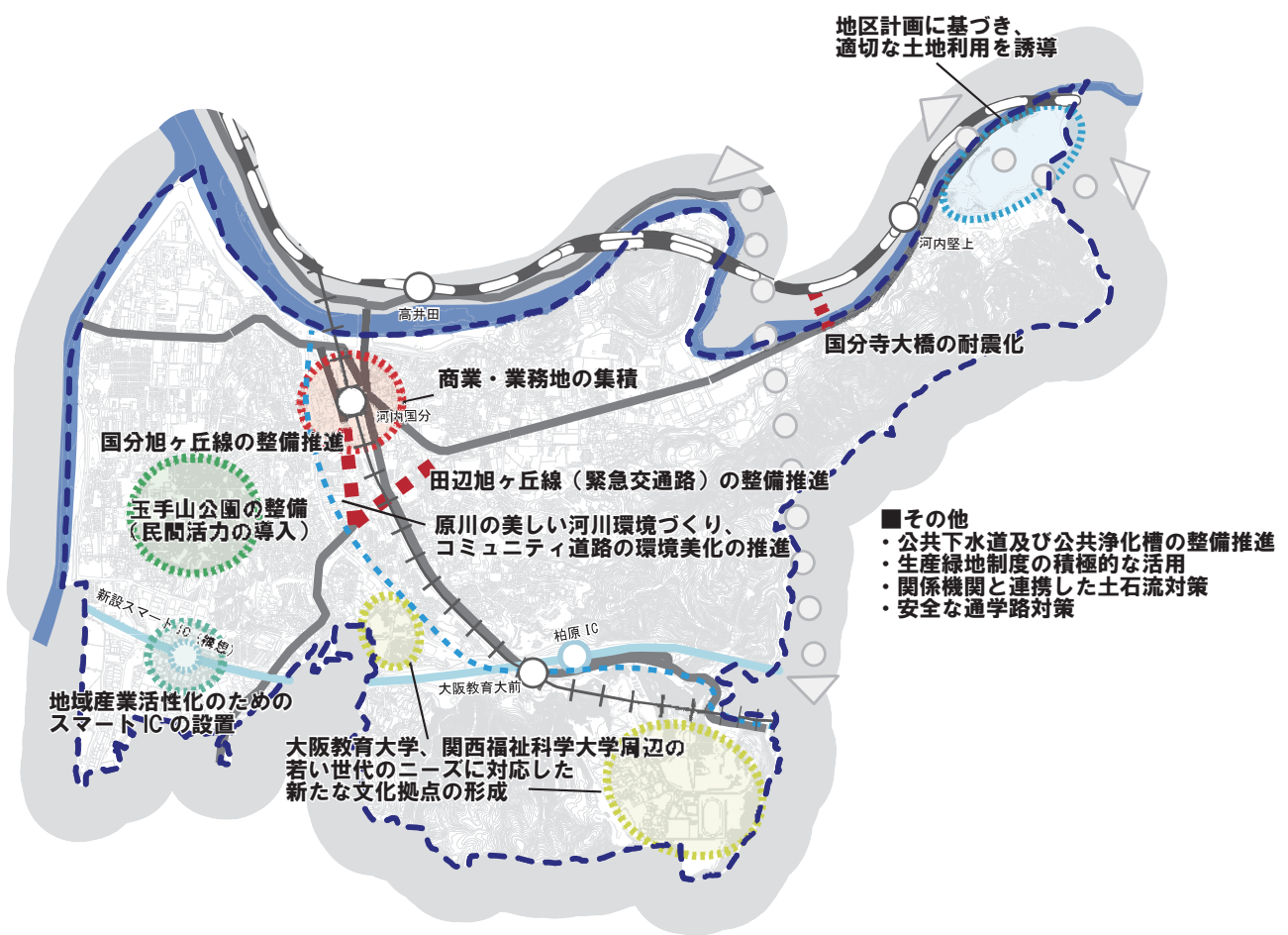


- 国分東条町の採石場跡地については、「国分東条町地区地区計画」に基づき、工場等の適切な土地利用を誘導します。
- 地域産業の活性化のため、円明町の工業団地周辺に西名阪自動車道のスマートインターチェンジの設置を目指します。
- 原川については、地域に愛される美しい河川環境づくりや原川コミュニティ道路の環境美化の推進を図ります。
- 市街地内農地では生産緑地制度を積極的に活用し緑地の保全を図ります。
- 大阪教育大学、関西福祉科学大学周辺では、若い世代のニーズに対応した文化・コミュニティ施設等の導入を図り、新たな文化発信拠点を目指します。
- 旧奈良街道や玉手山古墳群等は、歴史文化を継承するよう景観や歴史観光資源の保全活用を図ります。

安全で安心して暮らせるまちづくり



- 緊急交通路である都市計画道路田辺旭ヶ丘線の整備を推進し、地域の安全性向上を図ります。
- 国分寺大橋については老朽化対策及び耐震化を行い、地域の安全性の向上を図ります。
- 有形文化財に指定されている玉手橋の老朽化対策及び耐震化については、架け替えを含めた検討を行います。
- 土石流対策を推進するために、関係機関と連携を図ります。
- 宅地造成等の規制を行う区域では、柏原市開発指導要綱に基づく開発行為等を行う際に、斜面崩壊や土砂流出等の災害リスクが低減できるよう開発者と協議を行います。
- 建物の耐震化や不燃化を進めるなど、防災減災まちづくりの促進に努めます。
- 安全な通学路の確保のために歩道の整備や危険箇所の改善に努めます。



図：整備方針図